



PEFC についてのあれこれ、 ご存知でしたか？

PEFCは持続可能な森林管理の普及を願っています

1 . PEFC とはどんな意味で、その目標は何でしょう？

PEFC の目標は世界の森林が持続可能な管理の下におかれ、森林が有する多くの機能が現在および今後の世代にわたって保護されることを確実にすることにあります。

PEFC の認証木材や認証紙は、企業や消費者が購入する林産物が持続可能な森林から産出されたものであることを独立した第三者による検証に基づいて確認するものです。PEFC を選択することで、購入者は違法伐採との争いに寄与することが出来ず。

非営利 NGO である PEFC の役割は、PEFC が承認するすべての森林認証制度が共通で高レベルの規格を採用していることを確実にすることであり、それによって、森林経営・管理者、紙や木材など林産品関連企業、外部認証機関などが PEFC の認証を受けたすべての企業に対してこれと同様のことを保証するシステムを提供することにあります。

PEFC のパンフレット「認証商品の購買には意味があります」および「PEFC - それは責任ある企業を意味します」をご参照下さい。(これらのパンフレットは PEFC アジアプロモーションズまでご請求下さい。)

2 . なぜ PEFC が設立されたのですか？

森林認証制度は熱帯森林の保護に関する懸念への対処策として、木材のボイコット運動などに取って代わる自発的な対抗手段として生まれました。

1992 年にリオデジャネイロで開催された国連「地球サミット」において人類の発展



PEFC アジアプロモーションズ

の共通目標として掲げられた「持続的開発」のコンセプトが確立された結果として発達しました。

最初に創設された森林認証制度がヨーロッパにおける家族経営の林家からのニーズに対応することが困難であったことが、小規模な家族経営から大規模企業による林業まですべてのタイプの森林に対応できるシステムとしての PEFC の設立へとつながりました。

1999 年にパリで開催された PEFC 設立会議において、PEFC 評議会の 11 カ国の発起メンバーが、リオの開発会議で発議され、これに続く参加各国の政府間プロセスによって策定された持続可能な森林管理のための基準(政府間プロセスと呼ぶ)を PEFC 認証のベースとすることに合意しました。

3 . PEFC の目標は森林認証制度間の相互承認にあります。

PEFC 評議会の主要目的は、信頼ある独立した各国森林認証制度間の適合性を実現し、持続可能な森林管理のための統一的かつ高レベルな森林認証制度を世界的に確立し、これを実施することにあります。今日まで、PEFC 評議会は世界 22 カ国の森林認証制度の相互承認を成功裡に実現し、その中にはカナダの森林認証制度である CSA やアメリカ・カナダ両国におよぶ認証制度である SFI などが含まれます。

4 . PEFC はグローバルな認証制度であり、ヨーロッパの森林に限られたものではありません。

PEFC に加盟する森林認証制度は、その多くがヨーロッパ以外からのメンバーです。現在相互承認された森林認証制度の 3 分の 2 は、北アメリカ、南アメリカ、オーストラリアなど欧州大陸以外からの加盟メンバーです。

PEFC は当初ヨーロッパで発足しましたが、急速にグローバルな拡大を続け、2003 年 11 月にはそれまでの「Pan-European Forest Certification (汎ヨーロッパ森林認証)」から現在の正式名称である「Programme for the Endorsement of Forest Certification Schemes (PEFC 森林認証プログラム)」に変更されました。

PEFC は世界最大の森林認証制度かつ認証材の生産源であります。

5 . PEFC は、世界の違法伐採問題への解決手段を提供します。

世界中の PEFC 認証企業が認証森林や非認証森林からの木材を購入しています。PEFC 認証森林からの木材の場合、独立の認証機関はその合法性の保証のみでなく、その木材が、環境、社会、経済の観点から持続可能に管理された森林からの生産木材であることの確証を提供します。

木材や紙の関連企業が購入する非認証材の合法性についても、PEFC の CoC 規格にある安全措置のメカニズムによって確証されます。この FAQ(質問集)の 17 番をご参照下さい。

6 . PEFC は原地住民の諸権利を保護します。

PEFC はリオデジャネイロ国連地球サミットから発展した政府間プロセスと呼ばれる(森林管理)基準を採用しています。政府間プロセスには、ヨーロッパ諸国が参加するヘルシンキプロセス、環太平洋諸国(南北アメリカ、日本、中国など温帯アジア、オセアニアなど)が参加するモンテリオールプロセス、アフリカ木材機構(ATO)、国際熱帯木材機関(ITTO)などがあります。これらの政府間プロセスが策定した持続可能な森林管理基準の適用範囲には次の事柄が含まれます。

- 原住民の土地保有権や慣習・伝統に基づく諸権利の保護
- 歴史的、人類学的、文化のおよび精神・心霊的な重要性を有する場所の保護
- PEFC に関わる協議、意思決定、実施などにおける現地経験や知識の活用、さらに原住民やコミュニティによるこれらへの参画

原住民は、PEFC 森林認証制度の制定や更新にあたって、社会の他のグループと全国的なコンセンサスに参加することができます。

森林の中や近隣に居住する原住民や森林に依存するその他の見解が考慮、反映されるように、PEFC は個々の森林の認証審査の期間中の公開協議を要求しています。

PEFC は「部族民や原住民、現地住民、現地社会、森林に依存する社会と PEFC」のタイトルで立場表明書を発行しました。

7 . PEFC は地域共同体、就業者、現地住民の諸権利を守ります。

PEFC は、リオ開発会議の政府間プロセス基準や森林施業ガイドラインの例のように国際協定や各国国内合意の適用範囲を通して社会的問題を統合します。PEFC が

適用する汎ヨーロッパ施業レベルガイドライン(PEOLG)は下記を要求しています。

- 森林管理計画は森林およびその他の林地の維持または増加と、土壌や水質など森林資源の持つ経済、環境、社会的価値の質の増大を狙ったものでなければならない。これは土地^{使用}計画や自然保護などの関連サービスをフルに活用することで実行しなければならない。
- 資源の増加する蓄積を経済および社会的に望ましいレベルに維持するかそのレベルまで引き上げるために適切な育林方法がとられなければならない。
- 経済、環境、社会・文化的価値の増加が見込まれる場合、放棄された農地や無立木地の森林への転換が考慮されなければならない。
- 社会的に特別な保護機能を果たしていることが認められる区域は、登録、地図化した上で、森林管理計画やそれに相当する文書においてこれを考慮しなければならない。
- 森林管理計画は、森林が社会に対して有する多元的な機能の尊重、農村地域開発における森林の役割についての然るべき考慮、および、特に森林の経済社会機能に関連して新たな就労機会の考慮を狙うものでなければならない。
- 労働条件は安全でなければならず、安全施業に関する指導や訓練が施されなければならない。
- 森林管理の実行には、すべての社会経済的機能、特に多様な森林構成の維持、木々や木立および色、花、果実などその他の木の魅力の促進などを通じて森林のレクリエーション機能やスポーツ上の価値を考慮しなければならない。しかし、これは森林資源や森林地に対する深刻な悪影響を及ぼすものであってはならない。

(上記は汎ヨーロッパ施業レベルガイドラインからの引用であるが、PEFC の要求事項においてはこの文書中の「・・・が望ましい (should)」は「・・・でなければならない(shall)に変更されている。」)

PEFC は、国際レベルにおける労働組合代表者との緊密な話し合いの結果、ILO のコア条約を認証要求事項の不可欠な部分として採用した最初の国際森林認証システムです。

PEFC の認証のためには下記の ILO コア条約の尊重が求められます。

- 第 29 号：強制労働条約 (1930 年)
- 第 87 号：結社の自由及び団結権保護条約 (1948 年)
- 第 98 号：団結権及び団体交渉権条約 (1949 年)



- 第100号：同一報酬条約（1951年）
- 第105号：強制労働廃止条約（1957年）
- 第111号：差別待遇（雇用及び職業）条約（1958年）
- 第138号：最低年齢条約（1973年）

（PEFC テクニカル文書付属文書3 - 第3.3項 国際労働機構条約）

8 . PEFC は環境保護グループからの支持を受けています。

PEFC とその加盟メンバーである各国の森林認証制度には多数の環境保護グループが積極的に参画しています。その中の知名度の高い団体には、フランスにおいて3,000 を超える地域グループを傘下に治める FNE（フランス自然環境）、オーストリーにおける34の全国環境保護団体の枠組みであるUWD や米国を本拠とし、4大陸40カ国以上で活動するCI（コンサベーション・インタナショナル）などが含まれます。

これらの環境保護グループの多数はPEFC認証に関心を抱く環境保護グループの国際プラットフォームに参加し、このプラットフォームを通じてPEFCとの継続的な対話を維持しています。さらに、環境保護グループの代表はPEFC評議会理事会のメンバーでもあり、国際レベルにおけるPEFCの意思決定に参画しています。

9 .社会問題や環境問題に取り組む様々なグループがPEFCの意思決定に参画しています。

PEFC評議会の承認を受けた各国の森林認証制度は、それぞれの国であらゆる関係者が参加することができる全国的なフォーラムや組織を持っています。あらゆる関係者とは例えば、環境や社会的な問題に取り組むNGO、業界団体、原住民、森林所有者などです。

フォーラムにおける各種の決定はコンセンサスの達成が原則とされています。（PEFC テクニカル文書付属文書2「参画の工程」「PEFC 評議会ガイドライン5/2006(規格設定の工程におけるコンセンサスの要求)、第3.5項を参照）フォーラムの形態については各国の事情を勘案することができるので、PEFCの加盟メンバー国によっては参加関係者をグループに分ける会議所(chamber)方式を採用する場合があります、又、別の例としては、すべてのグループを統一した全国委員会や協議会を運営する場合があります。PEFCはそれぞれの地元の事情に合わせて最適



な方法をとることを認めています。

PEFC 評議会理事会では、ステークホルダーと呼ばれる関係者(社会的な団体、環境団体などを含む)が関わる利害、地理的な条件、国土の広さ、性別などに関する多様性が適切に反映されるようなメンバー構成が維持されています。

(PEFC 評議会定款、第 6 条 理事会)

10 . 社会のすべての人が PEFC に参加できます。

PEFC への一般参加は下記を通じて行われます。

- 1 . 森林経営・管理を営む組織が個別認証審査を受けている間
- 2 . 各国の森林認証制度が規格制定の過程にある間
- 3 . (各国森林認証制度に対する)PEFC の承認のための国際審査が行われている間
- 4 . 持続可能な森林管理の政府間プロセス基準が策定されている間。これに変更があれば、PEFC の基準も変更されます。

PEFC は、各国の全国的または地元の多数のステークホルダーの参加に基づく国の森林認証制度の制定を前提とする認証を求める唯一の国際森林認証制度です。PEFC はいわゆる「暫定規格」に照らした認証は受け入れません。(この文書の NO.20 をご参照)

外部の人はPEFCについてどんな見解をもっているのでしょうか？

11 . PEFC は森林管理の規格の改善に貢献しました。

PEFC の承認を受けた森林認証制度を有するフィンランド、スウェーデン、ノルウェーの 3 カ国における「北欧諸国の試験区域における FSC および PEFC の森林認証の効果および効率に関する研究」は PEFC 認証が森林管理規格の改善に貢献したことを報告しています。

Savcor Indufor 社のハンナ・ニキンマエ氏は研究結果の発表の席で「認証は森林管理の規格を 3 カ国すべてにおいて改善し、各国間の差異を平衡化した。」と述べました。



1 2 . 複数の独立研究調査が PEFC の高度な規格と質を確認しました。

PEFCは、世界の種々の森林認証制度の比較研究において高い評価を得ています。ヨーロッパ製紙業連盟(CEPI)が製作、発表しているCEPI比較マトリックスなどがその例です。(<http://www.forestrycertification.info/>)

イェール大学とコロンビア大学の専門家が世界経済フォーラムと共同で行った研究では、2005年環境持続可能性インデックス(ESI)を設定し、国レベルの環境持続可能性のランク付けを行いました。PEFCの認証森林はESIへの貢献基準の一つとして採用されました。フィンランド、ノルウェー、スウェーデン、オーストリアなどPEFC認証が進んでいる国は2005ESIの上位10カ国に含まれています。

1 3 .各国の公共調達政策が PEFC 認証材を合法かつ持続可能性を示す商品として指定しています。

PEFC は世界各国の政府から幅広くその調達政策によって木材や紙製品の合法かつ持続可能な商品である証明として選択されています。その様な国には、ベルギー、デンマーク、フランス、ドイツ、日本、ニュージーランド、スイス、イギリスなどがあります。

加えて、EU 議会は 2006 年 2 月の決議で PEFC を「持続可能な森林管理を消費者に保証するのに適した制度である」と推薦しています。

1 4 .PEFC のロゴは商品が少なくとも 70%の PEFC 認証原材料を含んでいることを示しています。

少なくとも 70%の認証原材料を含んでいる商品のみが PEFC のロゴを使用することが出来ます。これは全森林認証ラベルの中でも最も高い認証率です。

1 5 . PEFC 認証にはリサイクルされた原材料も含まれます。

PEFC は商品にリサイクル材を使用することを可能にし、かつこれを推奨しています。PEFC 認証原材料とリサイクル原材料の合計が 70%を超えれば、PEFC ロゴとメビウスの輪を併用することによってロゴの使用が可能になります。メビウスの輪の中にリサイクル原材料の含有率が表示されます。



16 . PEFC が承認する森林認証制度の認証を受けた木材・紙製品のみ PEFC のロゴを貼付することが許されます。

厳格な PEFC の相互承認のプロセスを経た各国の森林認証制度のみがその認証商品に PEFC のロゴを貼付することが許されます。

17 . PEFC は PEFC 認証商品に含まれる非認証原材料が違法伐採に由来しないことを確実にします。

由来に問題がある原材料や、違法伐採された原材料が木材・紙製品に使用されることを防ぐ手立てとして、PEFC は「問題がある由来を持つ木製原材料の調達回避」の文書など種々の予防措置を設けています。

PEFC 材以外に非認証材も調達する PEFC 認証企業は、その非認証原材料の合法性を確実にするために、リスク分析、外部組織によるリスク評価、現場検査など各種の安全検査の義務を負います。検査の範囲や密度は違法伐採材の調達リスクの度合いによります。PEFC 以外の認証材、例えば FSC 認証材、などはそれ以上の検査を要求されません。

企業や消費者が PEFC 認証紙や認証木材を購入すると、違法伐採された原材料を含まない商品を購入したことの確証を得たこととなります。認証機関と商品の供給者によって認証材の部分も非認証材の部分も共に点検されたこととなります。

PEFC の予防措置 (safeguard) は 2004 年 10 月から導入され、2006 年 10 月には「問題のある由来の回避」のガイダンスによってさらに補足されました。このガイダンスは PEFC の CoC による木材のトレースシステムの一部になっています。このガイダンスは PEFC テクニカル文書付属文書 4 の付属書 7 で閲覧可能です。

18 . PEFC の認証は詳細にわたる数百の基準に基づいています。

PEFC は、各国の森林認証制度の基礎として、1992 年のリオ国連地球サミットを源とする持続可能な森林管理の八つの政府間プロセスのいずれかを使用してもらうことを原則としています。これらの政府間プロセスは世界 149 カ国の政府から支持され、世界の森林面積の約 85% をカバーしています。これら政府間プロセスの持続可能性に関する基準は、例えば、汎ヨーロッパ施業レベルガイドライン (PEOLG) の様な施業レベルのガイドラインによって具体的に定められています。



PEFC アジアプロモーションズ

この施業レベルのガイドラインはPEFCの承認を受ける各国の森林認証規格制度にとって必須文書です。

ILO コア条約などの社会問題や環境問題に関する国際条約や ISO ガイドライン、生物多様性条約やその他の国際条約も含めて、PEFC が根拠とする基準は 305 あり、それらは PEFC 相互承認のためのプロセスにおいて各国の森林認証制度の質と信頼性を評価するために使用されます。

19 . PEFC が使用する欧州森林保護閣僚会議採択による汎ヨーロッパ施業レベルガイドライン (PEOLG) は必須文書です。

「・・・でなければならない (shall)」という用語が PEFC 評議会の文書の中で使用されていますが、その意味はそれらの規定が必須であるということを示しています。(PEFC テクニカル文書第 2 章) これは、原文書では「・・・が望ましい (should)」という用語で規定されている PEOLG などにも当てはまります。

「現状の PEOLG は、各国の全国または地域レベルの認証基準を策定または改正する際の参考根拠とされる。森林認証基準は PEOLG に適合しなければならない。 PEOLG のガイドラインが国の全国または地域の事情に沿わない場合は、相互承認の申請にあたって、予測される不適合を正当化する詳細な理由が提出されなければならない。」(PEFC テクニカル文書 4.2 項)

「各国の全国または地域認証基準を策定、修正、改定、査定する際には、PEOLG を参考根拠としなければならない。全国または地域認証基準は現行の PEOLG に適合しなければならない、例えば主題からの逸脱やそれを規準的な規則に含めること等、ここからのいかなる逸脱も正当な理由が存在しなければならない。」

20 . PEFC は、その認証が PEFC 相互承認を受けた森林認証制度を有する全ての国において同一かつ高い水準で適用されていることを検証します。

PEFC 評議会は、各国の森林認証制度を対象に公開かつ透明で独立した比類ないベンチマークともなるべき承認プロセスを実践しています。その高度で一貫した厳格な質と遂行の水準が世界のすべての PEFC 相互承認を受けた認証制度にも適用されていることを PEFC は確認します。

PEFC の相互承認にあたっては、外部の独立した審査機関が、申請者である森林認



PEFC アジアプロモーションズ

証制度を承認のために満たすべき 305 の最低限の要求事項に照らして審査します。このプロセスの諸段階については、PEFC テクニカル文書付属文書 7「各国森林認証制度に対する PEFC 評議会の是認、相互承認およびその改正」および PEFC ガイドライン GL2/2005 の「PEFC 評議会最低限の要求事項チェックリスト」に提示されています。これらの文書はともに PEFC 評議会のウェブサイト上にて閲覧可能です。（日本語訳は PEFC アジアプロモーションズのウェブサイトにて閲覧可能、www.pefcasia.org）

世界レベルで等しく高度な PEFC 規格を保証するために、外部審査機関による PEFC 相互承認の報告書は「専門家パネル」によるピアレビュー（専門家による審査）を受けます。専門家パネルのメンバーは品質保証のためのチームとして機能し、PEFC 評議会理事会に対して諮問します。パネルメンバーの経歴は PEFC 評議会のウェブサイトで閲覧可能です。

PEFC は暫定規格（interim standard）に照らした認証を認めません。これらは認証機関が顧客のためにその場で策定する規格であり、協議も選ばれた関係者によって限られた短い期間におこなわれるものです。PEFC は、暫定的な規格は潜在的に森林認証のプロセスの信頼を損ねるものであり、完全かつ包括的な認証手順に代替できるものではないと考えます。

2 1 . PEFC 認証を受けた森林や企業は、年に一度の年次検査を受けます。

PEFC 認証書の保有者は、独立認証機関から年に一度の年次検査を受け、また、5 年毎には認証の再審査を受けます。（PEFC テクニカル文書付属文書 6、第 4 章「認証手順」）

2 2 . PEFC の認証機関は、その資質と独立性に関する点検を受けます。

PEFC 規格に照らした認証を行う認証機関は、通常は政府系組織である公式認定機関による認定を受けなければなりません。認定機関は、認証機関が求められる課題を遂行する資格があるかどうかを検証します。認定機関は、平等かつ高度な要求事項を保証する世界基準の枠組みである国際認定フォーラム（IAF）の加盟メンバーです。

2 3 . PEFC の認証審査報告書は一般公開されます。



PEFC アジアプロモーションズ

認証報告書の要約は、森林管理規格との適合に関する調査結果の要約も含めて、受審者によって一般公開されます。(PEFC テクニカル文書付属文書 6 第 4 章「認証手順」)

2 4 . PEFC の要求事項や文書は一般公開されています。

PEFC の承認を受けた森林認証制度に関する文書や PEFC 評議会に関する文書はすべて PEFC 評議会のウェブサイトで入手可能です。(www.pefc.org)

2 5 . PEFC の相互承認の手順。

PEFC 評議会の相互承認は以下の手順に従って行われます。

- 1 . (各国において) 関係者や影響を受ける団体や人 (ステークホルダー) によって森林認証規格制度が制定される
- 2 . その認証制度が相互承認の審査のための申請をする
- 3 . 申請した認証制度を PEFC の要求事項に照らして分析する独立審査機関を指名する
- 4 . 関係者や一般からの見解を求めるために 6 0 日間の国際公開協議が実行される
- 5 . 指名を受けた審査機関が、調査結果や公開協議からのコメントに基づいて審査報告書を作成する
- 6 . 審査機関の報告書が専門家パネルによるレビュー (考査) を受ける。専門家パネルは報告書の質や堅実性などをチェックし、PEFC 評議会に推薦する
- 7 . PEFC 評議会理事会は申請者である認証制度の適合性に関する決議を行い、決定が肯定ならば、PEFC 総会に付託する
- 8 . PEFC 評議会の加盟メンバーは相互承認申請に対して可否の投票をする
- 9 . PEFC 総会の決定と審査機関による審査報告書が PEFC 評議会のウェブサイト上に公開される (www.pefc.org)
- 1 0 . 相互承認によって初めて (各国の) 森林認証制度は PEFC による承認を受けたことになり、その森林認証規格による認証を受けた木材製品は PEFC 認証製品として売買し、PEFC のロゴを添付して販売することが出来ます

PEFC 認証商品はどこで入手できるのでしょうか？

2 6 . PEFC 認証商品はどこで買えますか？



消費者や顧客が PEFC 認証商品を検索できる PEFC のデータベースがあります。現状では、下記のウェブサイトをご使用できます。

オーストリア：www.pefc-einkaufstratgeber.at

ベルギー：www.pefc.be

フランス：www.pefc-france.org

ドイツ：www.pefc.de

ルクセンブルグ：www.pefc.lu

カナダ&アメリカ：www.certifiedwoodsearch.org

日本&中国：PEFC アジアプロモーションズまでご照会下さい

27. PEFC の認証書が有効かどうかはどうやってわかりますか？

PEFC が認める有効な森林管理認証書や CoC 認証書は、PEFC 評議会のインタラクティブデータベースに記載されています。このデータベースには認証企業の詳細や認証書の保有者の名称、連絡先、認証機関名、PEFC ロゴ番号などが含まれます。